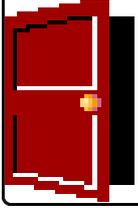


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

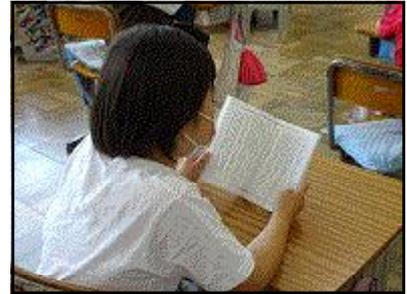
No. 15

桑村小学校令和5年5月22日 文責 渡邊

「お気に入りの一冊をあなたへ『読書推せん文コンクール』に挑戦！」

令和5年度も昨年度に続き、「お気に入りの一冊をあなたへ『読書推せん文コンクール』に参加したいと考えます。

5月9日(火)の朝会で、校長はコンクールについて紹介しました。そして、読書推せん文の書き方を説明しました。また、この読書通信(No12)で昨年度の入賞作品を紹介しました。このコンクールに全校で取り組むねらいは、開催の趣旨が本校で取り組んでいる読書活動の推進の方向性と重なるところが大きいからです。



【読書を楽しむ子供の姿】

【開催の趣旨について】

- ◆子供が本を「新たに読んでみる」「もう一度読み直す」きっかけをつくり、読書を通しての感動、楽しさを体感させ、読書への関心喚起、習慣化を図ります。
- ◆好きな本を自分が読んでほしい特定の人にすすめる文章を書くことによって、自分の感動を言語化し、思いを伝えるための考える力、表現力を育みます。

- (※主催 公益財団法人 博報堂教育財団)
- (※後援 公益社団法人 全国学校図書館協議会)
- (※協力 一般財団法人 出版文化産業振興財団)

7月18日(火)までに回収し、学校で応募する予定です。参加する子供は、専用の原稿用紙を用いて、作品を仕上げます。「専用原稿用紙」には、自筆で作品を書き上げます。

次に、保護者の皆様には、原稿用紙の裏面が「応募用紙」となっています。募集要項に、「応募用紙」については、個人情報となるため保護者が記入することとなっています。このことについてご協力いただきたく思います。

それぞれの学年で作品を仕上げましたらお宅に持ち帰ります。各ご家庭で応募用紙に記入しましたら、各学級担任まで提出いただきたく思います。校内の締め切りを7月18日(火)といたします。

このコンクールでは、一人のお子さんは何作品も応募することができます。この春、2年生から6年生までの子供たちは「詩」をテーマに作品づくりを行いました。その作品をじっくり見直し、完成させることも大切な学びとなります。そして、新たに物語文や絵本等でチャレンジすることとても素敵であると思います。

入賞発表は、2023年3月頃、当コンクールホームページと、全国の新聞各紙に入賞者が掲載されるとのことです。併せて、表彰式については、受賞者が決定した方へ個別に連絡するとのこと。

最後に、気になる表彰についてですが、個人賞は、小学校1～3年の部、4～6年の部ごとに数十名、最大100名程度を予定。賞品は、表彰状と図書カード10,000円分です。

このコンクールには、読書活動を推進し、表現することで自分のもつ「豊かな感性」を育むことをねらって取り組みます。どうかご理解とご協力をお願いします。